

健康・医療・環境

医療施設数

令和2年10月1日現在の医療施設数は、病院93施設、一般診療所1,504施設、歯科診療所816施設で、前年に比べると、一般診療所15施設、歯科診療所6施設がそれぞれ減少しました。

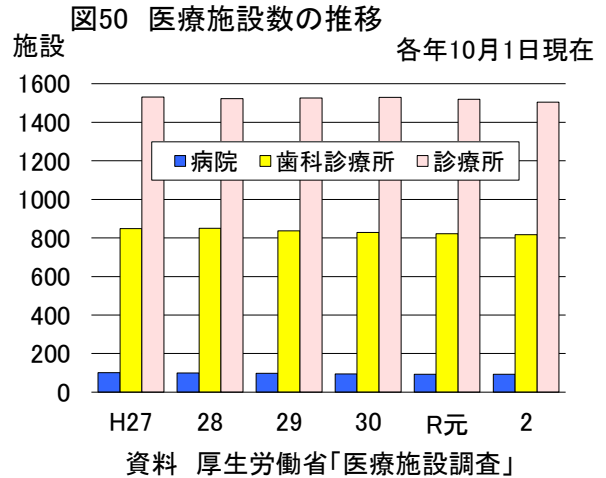
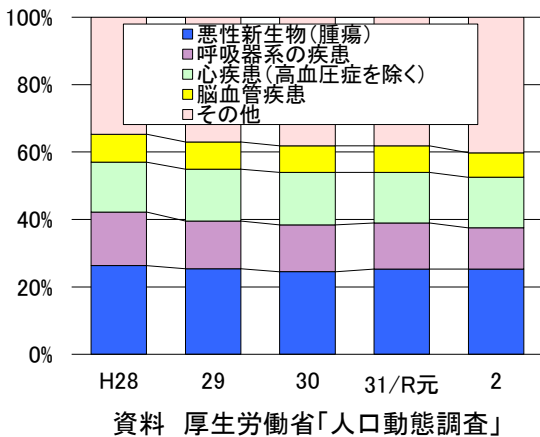


図51 主要死因別死亡割合の推移



死亡要因

令和2年中の死亡者数は2万716人で、前年に比べ95人減少しました。

主要死因別の割合をみると、悪性新生物（腫瘍）が5,231人（構成比25.3%）で最も多く、次いで心疾患（高血圧症を除く）3,108人（同15.0%）、呼吸器系の疾患2,534人（同12.2%）、脳血管疾患1,513人（同7.3%）などとなっています。

生活排水処理施設の整備率

令和2年度末の下水道や浄化槽等による生活排水の処理が可能な人口は157万1,319人、住民基本台帳人口に対する人口（整備率）は87.6%で、前年度末より1万6,918人増加し、整備率は1.6ポイント上昇しています。

処理施設別の整備率は、下水道が57.8%、個人設置型浄化槽等が23.2%などとなっています。

